

ご家族の皆様でお読みください

あんしん回覧板



平成30年度
保 存 版

一般社団法人
千葉県LPガス協会

〒260-0024
千葉市中央区中央港1丁目13番1号
TEL 043-246-1725

千葉県LPガス

検索

<http://www.chibalpg.or.jp/>



パンフレットの内容について、不明な点は当店にご連絡ください。
緊急時も当店にご連絡ください。

店 名

住 所

電 話

※緊急時のご連絡の際は、お客様のご住所・氏名・ガス漏れなど災害が発生する恐れがある旨をお伝えください。

01 ガス機器のご利用にあたって

ガス器具は「LPガス用器具」を必ずご使用ください

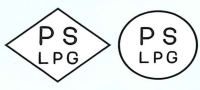
- ・都市ガス用器具は使えません。
- ・ガス器具の取扱説明書をよく読んでからご使用ください。
- ・ガス器具の保証書は大切に保管してください。
- ・新しくガス器具をご使用の際には、LPガス専用の器具であることを確認してください。

● LPガス用器具には次のような表示があります。



国の検定マーク

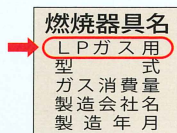
国の定めた技術上の基準に適合していることを表すもので、コンロなどのガス機器などに貼り付けられています。尚、これらのマークがないと販売できません。



PSマーク
コンロに貼付されています



マイコンS型メーター
検定合格マーク
ガスメーターに
貼付されています



製造会社のプレート

すべてのバーナーに安心センサーを搭載

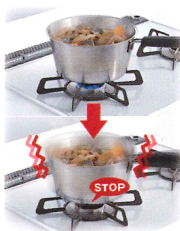


全ロセンサー搭載

安心機能を充実させるため、すべてに温度センサーを搭載した「Siセンサーコンロ」がおすすめです。

・調理油過熱防止装置 (天ぷら油過熱防止装置)

センサーが鍋底の温度を感じし約250℃になると自動的に消火して油の発火を防ぎます。



・立ち消え安全装置

煮こぼれや吹きこぼれ、強風などで火が消えた時、自動的にガスを止めます。

警報器の取り付け・取り扱い

● 適切な位置に設置しましょう

LPガス用の警報器は誤った位置に設置すると検知しません。

● まわりに物を置かないようにしましょう

警報器が検知しにくくなります。

● 電源プラグは常時コンセントに差し込んでおきましょう

電源プラグが抜かれていたため検知されずに事故が拡大する場合があります。

● 交換期限内のものか確認しましょう

期限が過ぎると正しく検知しない場合があります。「交換期限表示ラベル」にて期限を確認し、期限が近づきましたら当店に交換を依頼してください。

<ガス警報器>



<CO警報器>



LPガスの特性をきちんと知ること、
ご家庭のLPガス機器をもっと
安心・安全に利用することができます。

知っておきましょう！
LPガスのこと。



1 空気より重い



LPガスは空気の約1.5倍重く、漏れると低いところや物かげにたまる性質があります。もしガスが漏れたら、特に下の方の風通しを良くしてガスを屋外に出しましょう。

3 気化しやすい

LPガスは圧力をかけて液体の状態で容器（ボンベ）に入っています。容器のバルブを開くと気化し、液体の体積の約250倍に膨れ上がります。

4 燃焼範囲

LPガスが燃える範囲（燃焼範囲）は、空気中に2.1～9.5%LPガスが混入した場合です。他のガスより低い濃度で燃焼範囲に入るため少量の漏れにも注意する必要があります。

2 ニオイをつけてある

LPガスそのものは無色無臭ですが、漏れたときに分かるようにタマネギのようなニオイをつけてあります。



わざとニオイをつけてるのね



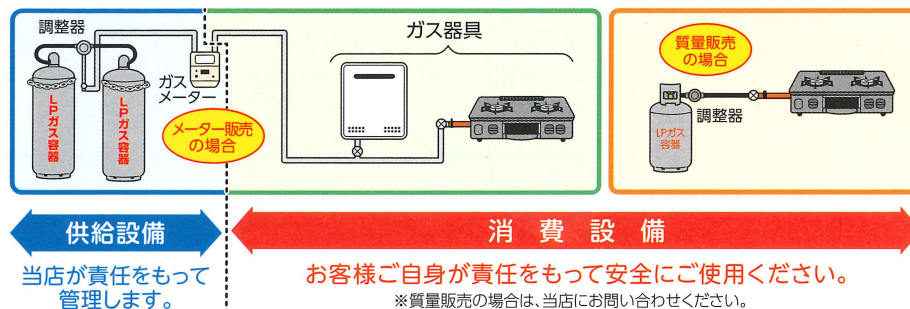
5 クリーンなガス

LPガスは環境負荷が小さくクリーンなエネルギーです。またCO（一酸化炭素）は入っていません。

※ただし、換気不足などで不完全燃焼を起こすとCOを発生します。



ガス設備の安全管理及び点検責任について



排気筒のあるガス機器は必ず点検を受けてください！（有償）

消費生活用製品安全法の改正に伴い「長期使用製品安全点検制度」がスタートしました（H21年4月1日より）。製品が古くなると部品等が劣化（経年劣化）し、火災や死亡事故を起こす恐れがあります。メーカーなどに所有者登録することで、適切な時期に点検通知が届きますので、点検を受けてください。

対象製品（特定保守製品）

- ・屋内式ガス瞬間湯沸器
- ・屋内式ガス風呂がま

※排気筒（煙突）が付いている商品が対象です。

現在お使いの製品（H21年4月1日より前に製造・輸入された製品）も点検可能ですので、詳しくはメーカーなどにお尋ねください。

地震の時は

① 身の安全を確保してください

まずご自身の安全を確保してから火を全部消してください。



② 二次災害を防ぐために

揺れがおさまったら、ガス栓、器具栓を閉め、容器バルブも閉めてください。



自動でガスを遮断します！

マイコンメーターは下記のような時にガスを遮断します。

- ・ガスの使用量が急激に増えたとき
- ・大きな地震(震度5以上)のとき
- ・ガスの消し忘れなどで長時間ガスを使い続けたとき

マイコンメーターの復帰操作の手順



ガス栓・器具栓をすべて閉める。



復帰ボタンを押してすぐ離す。

※復帰ボタンを押した後はガスを使用しないで1～2分お待ちください。マイコンメーターがガス漏れがないか安全を確認しています。異常がなければ元通りガスが使用できます。

※ガスが使用できない場合は、当店へご連絡ください。

ガスが漏れた時は

① 火気は絶対使用しないでください

- ・タバコの火など現在使用中の火気を消火してください。
- ・電気のコンセントやスイッチに触れるなど、着火の原因となることは避けてください。



② ガスを外に追い出してください

- ・窓や戸を大きく開けてガスを追い出します。
- ・ガス栓、器具栓、容器バルブを閉めます。

③ 当店または当店指定の連絡先にご連絡ください

ご住所・氏名・その場の状況をお知らせください。点検を受けるまでは、ガスを使用しないでください。

千葉県では地震や津波対策に取り組んでいます

東日本大震災では、LPガス容器が地震により倒れたり、津波により流されて災害が発生しました。このため、千葉県では地震発生時のLPガスによる災害を防止するため、LPガス容器の転倒・流出、ガス漏れ対策を推進しています。対策については、販売店にご相談下さい。



① 地震の揺れによりLPガス容器が転倒しないために 津波などの水害によりLPガス容器が流出しないために

LPガス容器をベルトで二重掛して転倒防止を図ります

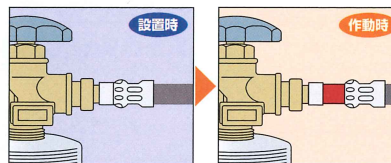
LPガス容器が転倒したり、水害などにより浮遊しないよう容器はチェーンやベルトの二重掛でしっかり固定されているか確認してください。

② LPガス容器からガス漏れしないために

ガス放出防止型高圧ホースを用います

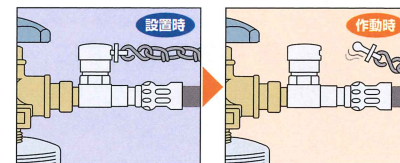
地震と津波対策には、「張力式」のガス放出防止型高圧ホースが広く使われており、この方式には「ホースタイプ」と「クサリタイプ」とがあります。

●ホースタイプ



ベルトの二重掛やガス放出防止型高圧ホースは風水害時にも有効です。

●クサリタイプ

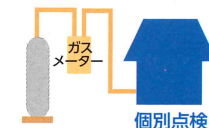


— LPガスが災害に強い理由をご存知ですか？ —

- LPガスは個別・分散型供給だから復旧が迅速です。
- 家庭の軒下には通常2本のボンベを設置しており、軒下在庫としていざという時の備えとして役立ちます。なお、LPガスは、千葉県地域防災計画で避難所における非常用燃料の一つとされています。

【個別・分散型供給】

- ・配管が短いため、異常があれば即修理可能
- ・1戸単位で安全を確認し個別に復帰可能なため、復帰までの時間が短い



03 ガスを正しく・安全に使いましょう

屋内施設の湯沸器、風呂がまのご使用时

● 換気に注意してください

使用時は必ず換気扇やレンジフードのファンを回すか、窓を開けて十分に換気を行なってください。

● 使用中に火が消える

使用中に火が消える現象が繰り返し発生する場合は、再点火せずに当店にご連絡ください。

● 排気フィンがほこりなどで目詰まりしていないか確認してください

● 小型湯沸器でのお風呂への給湯や洗髪等での長時間使用はしないでください

● 風呂がま及び大型湯沸器の設置場所には、給気口及び排気設備を設けてください



必ず換気をしましょう



ガスストーブやファンヒーターをご使用のときは、必ず30分に1回程度、窓を開けて換気をしてください。

※CO中毒を防止するために不完全燃焼防止装置付き器具や屋外設置式へ取り替えてください。

● 換気を忘れずに

ガスコンロを使用するときは換気扇やレンジフードを使用して必ず換気しましょう。



こんなときは当店へご連絡ください

● LPガス配管設備の工事、ガス器具を取り付けるとき・取り外すとき。

※消費者自ら行なわないでください。

● 消費設備（ガス器具）を変更したとき。

※その内容を当店に連絡してください。

● 新築・改築・転居などで新しくLPガスを使用するとき、または止めるとき。

● ストーブなどの季節的器具で、取り付け・取り外しが困難なとき。

※二セ点検調査員、または悪質な訪問販売にご注意！

「へんだな」と思ったら当店にご連絡ください。



ガスコンロの安全チェック

警告

室内設置のガス器具を換気が不十分な状態で使用すると、不完全燃焼によるCO（一酸化炭素）中毒を起こし、死亡事故にいたる恐れがあります。下記をよくお読みになり安全にご使用ください。

1 点火、消火は必ず目でチェック！

- ・ガス機器の近くに燃えやすいものは置かないでください。
- ・ガス使用時はその場を離れないでください。



2 ガス元栓を閉める

- ・ガスをお使いになるときはガス元栓を全開で、お使いにならないときは完全に閉めてください。
- ・就寝前、留守時には器具栓およびガス元栓を閉めてください。
- ・マッチ等にて点火する場合には、点火後に器具栓を開けてください。

※三つ又は危険です。絶対に使わないでください。

※未使用のガス元栓にはガス栓カバーを付けてください。



3 ゴム管にも細心の注意を！

- ・ゴム管（オレンジ色）はできるだけ深く差し込み、ホースバンドでとめてください。
- ・ゴム管にひび割れ等が発生していないかを時々確認して早めに取り替えましょう。

ゴム管のガス漏れ点検は、石鹼水を塗って泡が出るか調べてください。※泡が出た場合は当店にご連絡ください。



4 万ーのために日ごろからお手入れしましょう

コンロの目詰まりは不完全燃焼の原因となります。専用のワイヤーブラシでこまめにお手入れください。

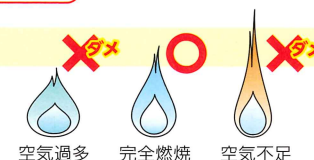
※お願い

ガス器具のお掃除などでネジ等を取外す必要がある場合は、ご自身でお手入れせず、必ず当店にご連絡ください。



5 青い炎で使いましょう

ガスの炎は、必ず“青い炎”でご使用ください。赤っぽい炎は不完全燃焼をしています。



千葉県

産業保安課からのお知らせ

LPガスを安全にお使い頂くために、販売店からお知らせした保安機関（保安業務の実施者）が、法律に基づき定期的に周知や消費者宅の点検・調査の保安業務を行います。保安機関が訪ねた時は、保安業務の実施にご協力をお願いいたします。



千葉県PRマスコット
キャラクター
チーバくん

●定期供給設備点検

ガス漏れの有無など、調整器からガスメーターの供給設備の点検を行います。

●定期消費設備調査

ガス器具、給排気、ホース、配管などの消費設備の調査を行います。



燃焼器は空気（酸素）が不足したままで使用していると不完全燃焼を起こし、CO（一酸化炭素）が発生します。

COは毒性がとても強く、少し吸い込んだだけでも、頭痛・吐き気、死にいたる危険性があります。

不完全燃焼を起こさないためには、安全装置の付いた燃焼器を使用し、換気には十分配慮してください。

うっかり
ミスを防ぐ

経年劣化のサインに気づいたら、
放置せずすぐに連絡を！

安全機能の充実した最新器具への 「安心替え」をおすすめします。

ガス器具の耐用年数はおよそ8～10年とされていますが、これは**器具の種類やメーカーによって異なります**。点検・買い替えの目安は**必ずメーカー又はガス器具販売店へご相談**ください。



【LPガス安全委員会／経済産業省作成資料より抜粋】

千葉県LPガス協会からのお知らせ

悪徳な業者にだまされないで！



国民生活センター
から注意情報が
出ています！

ご不明点などありましたら、当店または
下記にお問い合わせください。

千葉県消費者センター **047-434-0999**

千葉県LPガス
お客様相談所 **0120-122-128**

カセットボンベは必ず使い切って、振って音がしないことを確かめてから捨てましょう。
カセットボンベ処理についてご不明な点がございましたら、下記カセットボンベお客様センターへお問い合わせください。

カセットボンベお客様センター

0120-14-9996

受付時間：平日10:00～17:00